



村上げんよう事務所 〒528-0005 滋賀県甲賀市水口町水口5595番地1 ボナールビル4階 Tel:0748-70-3833 Fax:0748-70-3653

げんよう

皆様、こんにちは。「げん気で、よう働く」村上げんようです。

梅雨も明け本格的な暑さを迎えておりますが、皆様方におかれましては、ますますご健健でお過ごしのこととお慶び申し上げます。

令和5年4月9日執行の統一地方選挙に於いて、皆様方の暖かいご支援をいただき当選させていただきました。滋賀県議会議員二期目を務めさせていただくこととなり、私の活動にご理解とご支援を賜りまして、心より感謝を申し上げます。

さて、永きにわたり経済、医療等社会に大きな影響を与えてきた新型コロナウイルス感染症は、5月に2類から5類感染症へと移行されました。これを受けて、日常生活を取り戻しつつある今、3年以上にわたるコロナ禍を経て疲弊している社会・経済を、早期に、力強く立て直していく必要があります。

また、昨年2月24日から始まったロシアによるウクライナ侵略戦争については、いまだ

に停戦の様子なく、経済へ一層の悪影響も想定されると思います。一方的な武力による現状変更と戦争犯罪は、国際社会として許されることではありません。今回の戦争が、一日も早く終戦することを祈るばかりです。

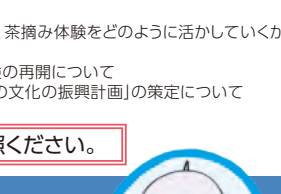
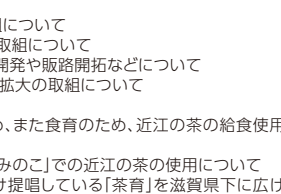
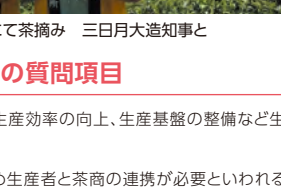
二期目につきましても、引き続き「人の健康」「社会の健康」「自然の健康」三本の健康を柱に三日月大造知事と共に、皆様のお役に立てるよう努力して参る所存でございます。

更に、魅力ある地域づくり、安心して生活ができる社会の実現を目指して、皆様の声に耳を傾け、地域の様々な課題について真摯に向き合い全力で取り組んでまいりたいと思っております。今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。

滋賀県議会議員

## 村上げんよう



## 活動報告

～魅力ある地域づくり“心”と“身体”の『健康しが』を!!～



彦根総合スポーツ公園 平和堂HATOスタジアムオープン記念式典



沖繩「近江の塔」没者追悼式典



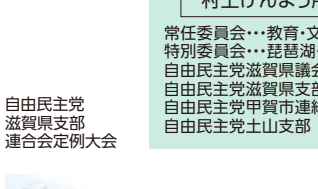
自由民主党滋賀県支部連合会 連合会定例会



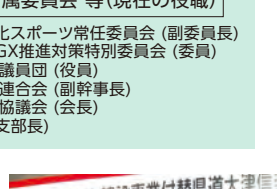
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 甲賀市実行委員会



甲賀市パラスポーツ協会総会



自由民主党滋賀県支部連合会定例会



中部方面混成団創隊16周年 大津駐屯地創設64周年記念行事



統一地方選挙



大戸川ダム建設事業付替県道大津信濃 付替県道大津信濃線完成式典



統一地方選挙当選証書付与

村上げんようの日々の活動はFacebookに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

## 6月定例会議 一般質問 (令和5年7月4日)

### 1 近江の茶の振興について 15項目の質問をしました。

三日月知事におかれましては、本年4月に(一社)滋賀県茶業会議所の顧問に就任していただきました。また、5月には甲賀市内において、オーガニック茶の茶摘みなどをしていただき産地の取組を激励していただきました。

さて、お茶の歴史について、我が国への茶の伝来は1200年ほど前の平安時代初期、805年に唐の国から遣唐使であった最澄伝教大師が茶の種を持ち帰り、大津市坂本にまいたのが始まりとされています。また『日本後記』には815年「嵯峨天皇に大僧都(だいそうず)永忠が近江の梵釈寺において茶を煎じて奉った」とあります。これが、わが国における日本茶の喫茶に関する最初の記述といわれています。このように長い歴史に培われた滋賀県は、日本茶の発祥の地で元祖といえます。

お茶の効能について、カテキンなどやビタミンなど様々な成分が相乗的に働いて、ガン予防、糖尿病改善、コレステロール低下、虫歯予防、口臭予防など多くの効果があるといわれ、また死亡リスクの減少がみられたという研究結果が国立がん研究センターから発表されるなど、健康増進や長寿に大いに力を発揮するようです。

お茶は日本人の生活と文化になくてはならないものであり、また中山間地域等における基幹作物として、地域経済においても重要な役割を担っています。しかし、その消費量は長期的に減少傾向にあり、特に若い世代で顕著です。また、近年は茶相場の低迷や後継者不足などの課題に直面しています。

このような中、日本の茶文化の歴史と伝統を持つ近江の茶が発展して振興してほしいとの想いで質問をさせていただきます。

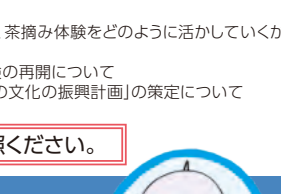
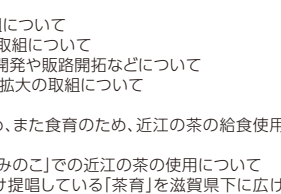
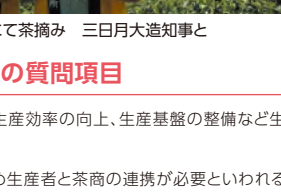
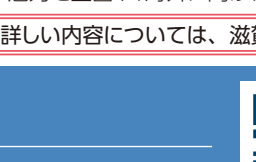
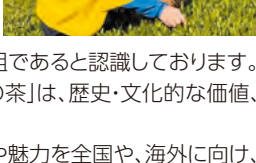
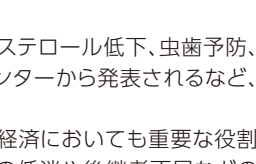
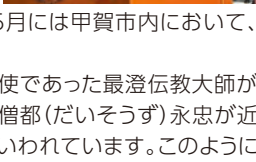
#### Q 近江の茶の発信拠点の設立を含め、近江の茶の振興に対する意気込みについて

A 知事 茶という自然の恵みと、それを生み出す生産者の営みに思いを寄せながら答弁したいと思います。

「近江の茶発信拠点」の整備については、費用面など様々な課題がある一方、情報発信については、重要な取組であると認識しております。

茶にはカテキンなど健康に良いとされる成分が含まれており、こうした健康的な価値・効能に加え、「近江の茶」は、歴史・文化的な価値、茶園風景を利用して、誘客できる観光的な価値、茶育による教育的な価値を持ち合わせております。

今年度、茶業会議所の顧問をお引き受けした私も先頭に立ち、様々な機会を捉え、「近江の茶」の持つ価値や魅力を全国や、海外に向け、積極的に発信し、近江の茶の振興に繋げてまいりたいと思っております。



#### その他の質問項目

- (1) 新規就農者の確保・育成、生産効率の向上、生産基盤の整備など生産者への対策について
- (2) 耕作放棄地対策について
- (3) 荒茶価格形成の安定のため生産者と茶商の連携が必要といわれるが、県の対応について
- (4) 県内外の認知度向上の取組について
- (5) ブランド力強化のため県の取組について
- (6) 6次産業化等による新商品開発や販路開拓などについて
- (7) ここ滋賀等首都圏での販路拡大の取組について
- (8) 輸出の支援について
- (9) 学校給食で地産地消のため、また食育のため、近江の茶の給食使用の現状について
- (10) フローティングスクール「うみのこ」での近江の茶の使用について
- (11) 農林水産省が小中学校向け提唱している「茶育」を滋賀県下に広げていくことについて
- (12) シガリズムの推進において、茶摘み体験をどのように活かしていくかについて
- (13) 茶業指導所での茶摘み体験の再開について
- (14) 滋賀県の「茶業およびお茶の文化の振興計画」の策定について

詳しい内容については、滋賀県のホームページをご参照ください。

## 村上げんよう事務所

〒528-0005 滋賀県甲賀市水口町水口5595番地1 ボナールビル4階 TEL: 0748-70-3833 FAX: 0748-70-3653

E-mail: genyo@ac-koka.jp 村上げんようホームページ: https://murakamigenyo.net/ 村上げんようFacebook: facebook.com/murakamigenyo/



ホームページ

何かご意見  
ご要望等あれば  
ご連絡ください





LIBERAL & DEMOCRATIC  
自由民主党

# 滋賀県議会議員団

県議会レター

## ごあいさつ

4月に執り行われた統一地方選挙において、自由民主党滋賀県議会議員団は21名の議席をお預かりすることとなりました。今後も県議会最大会派として、県執行部に対し責任ある政策提案を行ってまいります。また2年後に控えた国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催、地方創生やこども政策、コロナ後の産業振興など山積する「県政課題」に対して、所属議員1人ひとりが県民の皆様の声を大切にし、さらに研鑽に努めてまいりますので、今後とも皆様のご支援、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

自由民主党滋賀県議会議員団 代表 川島 隆二



## 代表質問

6月定例会議



質問者 桑野 仁 議員

## 滋賀県行政経営方針と医療福祉拠点整備について

**Q** 県行政経営方針に照らして、医療福祉拠点の整備手法についての考え方を伺う

**A** 行政経営方針では「民間の資金・ノウハウ等を活かした資産活用の推進」を図るため、民間活力を積極的に取り入れ、柔軟な発想を持って、効果的な活用につなげることとしております。医療福祉拠点の整備に当たりまして、民間提案を基本に進めることが効果的であると考えており、その可能性について市場調査を行っています。

**Q** 医療福祉拠点整備のスケジュールやその意義、整備にかかる知事の決意を伺う

**A** 医療福祉拠点構想は、医療福祉関係団体や地元の皆様からご期待をいただき、ようやく事業着手に至ったものであり、令和9年春の供用開始を目指します。また、関係部局の力を結集し、この構想を着実に進めることで、医療福祉サービスの向上につなげ、誰もが自分らしく幸せを感じられる「健康しが」の実現を目指します。

## 健康な山づくりと林業の振興について

**Q** 山の健康づくりには、何が一番重要か伺う

**A** 戦後植栽の人工林は、利用期を迎える一方、高齢化に伴い成長が衰える傾向にありますことから、伐って、使って、植えて、育てる森林資源の循環利用に取り組み、成長の旺盛な若い森林を確実に造成していくことが必要です。森林空間の利用なども含めた「やま」の資源をフルに活用することにより「やま」に関わる人々の収益向上を図ることが最も重要だと認識しております。「滋賀県県産材の利用の促進に関する条例」を踏まえ、琵琶湖森林づくり基本計画を見直し、主伐・再造林をはじめとした必要な施策に取り組めます。

**Q** 花粉の少ないスギの植林を進めるといふ方針と、林業振興にかける知事の思いを伺う

**A** 現在、少花粉スギへの植え替えに対する支援の強化や、コストを抑えた再造林技術の普及などに取り組んでおります。林業振興は、「伐って、使って、植えて、育てる」という自律的、持続的な循環を、ICTを活用した低コスト化や流通強化を図り、高いレベルで成り立たせることが重要であると認識しています。CO2ネットゼロ社会の実現も見据え、主伐・再造林による資源の再生産と森林の適正な管理を図り、林業・木材産業を成長発展させ、グリーン成長の実現につなげてまいります。

## 信頼ある警察組織づくりのために

**Q** 滋賀県警察の組織力強化の方針について伺う

**A** 県議会の議員の皆様をはじめ、多方面の方々から御理解と御支援を賜り、20人の警察官増員の措置をいただき、2年後の国スポ・障スポに向けた警備対策のほか、ストーカー・DVをはじめとする人身安全関連事案への対処や、サイバーセキュリティ対策の強化に取り組めます。

**Q** 警察本部長として着任した決意と意気込みを伺う

**A** 「県民等が安全に暮らすことができる社会の実現」は、警察に課せられた使命であります。職員に、「常に県民のための警察であれ」ということを指示いたしました。職員一人ひとりがどうすれば県民のためになるかを自ら考え、行動する、こうした心掛けのもとで組織力を結集し、組織一体となって安全・安心の確保に努めてまいります。

皆様の声を  
県政に届ける  
21人

( )内は期数 ●委員長 ●副委員長

野洲市	長浜市	彦根市・犬上郡	高島市
井狩 辰也(2) いかり たつや 総務・企画・公室常任委員会 琵琶湖・GX推進対策特別委員会	川島 隆二(5) かわしま りゅうじ 厚生・産業常任委員会 地方創生・子ども政策推進対策特別委員会	柴田 清行(2) しばた きよゆき 土木交通・警察・企業常任委員会 行財政・防火危機管理対策特別委員会	谷口 典隆(1) たにぐち のりたか 土木交通・警察・企業常任委員会 地方創生・子ども政策推進対策特別委員会
海東 英和(3) かいとう ひでかず 土木交通・警察・企業常任委員会 行財政・防火危機管理対策特別委員会	東近江市・日野町・愛荘町	大津市	草津市
岩佐 弘明(4) いわさ ひろあき 総務・企画・公室常任委員会 公共交通・国土・国土大会対策特別委員会	加藤 誠一(3) かとう せいいち 環境・農水常任委員会 琵琶湖・GX推進対策特別委員会	周防 清二(3) すおう せいじ 環境・農水常任委員会 公共交通・国土・国土大会対策特別委員会	本田 秀樹(2) ほんだ ひでき 厚生・産業常任委員会 琵琶湖・GX推進対策特別委員会
谷 成隆(1) たに しがたか 環境・農水常任委員会 公共交通・国土・国土大会対策特別委員会	栗東市	湖南市	甲賀市
目片 信悟(4) めかた しんご 教育・文化スポーツ常任委員会 行財政・防火危機管理対策特別委員会	菅沼 利紀(2) すがぬま としり 土木交通・警察・企業常任委員会 行財政・防火危機管理対策特別委員会	村上 元庸(2) むらかみ げんよう 教育・文化スポーツ常任委員会 琵琶湖・GX推進対策特別委員会	小川 文人(1) おがわ ぶん 厚生・産業常任委員会 行財政・防火危機管理対策特別委員会
桑野 仁(3) くわの ひとし 総務・企画・公室常任委員会 公共交通・国土・国土大会対策特別委員会	田中英樹(1) たなか ひでき 教育・文化スポーツ常任委員会 琵琶湖・GX推進対策特別委員会	村上天(2) むらかみ げんよう 教育・文化スポーツ常任委員会 琵琶湖・GX推進対策特別委員会	有村 國俊(4) ありむら くにとし 環境・農水常任委員会
桐田 真人(2) きりた まこと 厚生・産業常任委員会 地方創生・子ども政策推進対策特別委員会	菅沼 利紀(2) すがぬま としり 土木交通・警察・企業常任委員会 行財政・防火危機管理対策特別委員会	重田 剛(2) しげた たけし 総務・企画・公室常任委員会 公共交通・国土・国土大会対策特別委員会	